

オアシス JA 静岡市

特集

ひろがる食とつながる農

組合員と役職員がともに取り組む3か年計画 ~最終年度~



222+1=?

※答えは右下に、

2019

8

Vol.223

<https://ja-shizuokashi.org/>

オアシス

2019

8

Vol.223

●発行: 静岡市農業協同組合 〒422-8506 静岡市駿河区曲金5-4-70

TEL. 054-298-8441 (直通) ●編集: 企画部広報課

JA静岡市

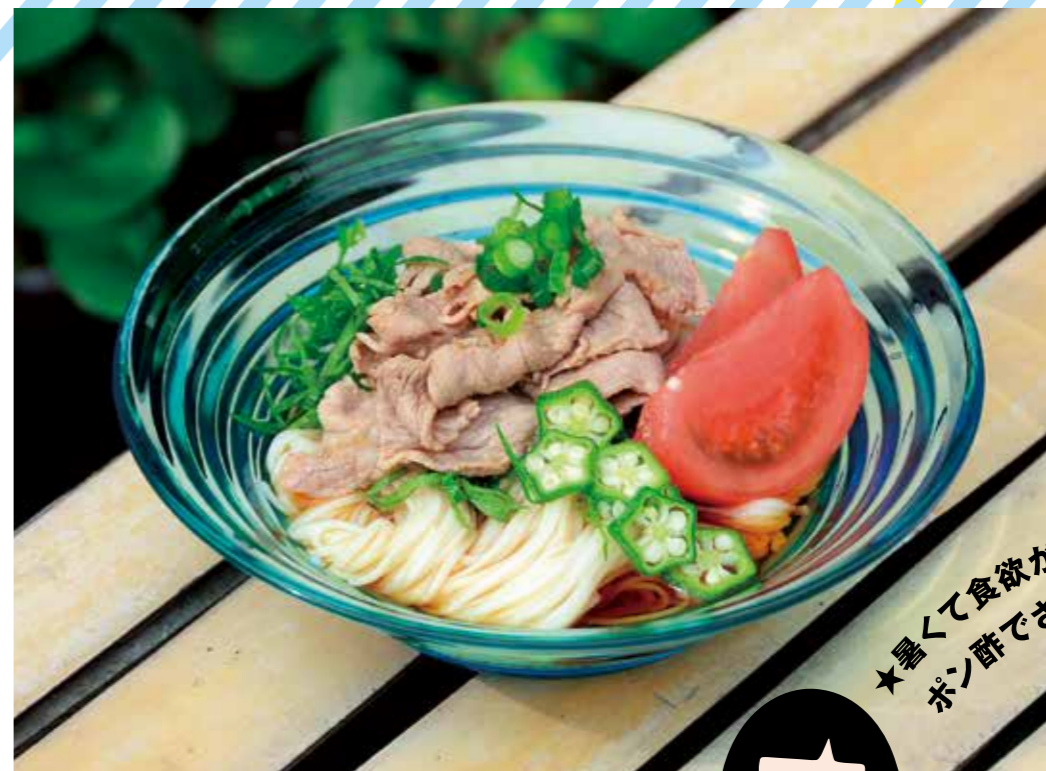
検索

しずおか食べごろレシピ



南の駿河湾から北の南アルプスまでを管内とするJA静岡市は、食材の宝庫! 家族みんなが笑顔で食事を楽しめるよう、旬の地元農産物を使った“とっておき”のレシピを紹介します。

♪ 夏バテ解消! ◎ 豚しゃぶそうめん



★暑くて食欲がなくても
ポン酢でさっぱり♪



ビタミンB₁で 夏バテ予防!

豚肉



豚肉にはビタミンB₁が多く含まれ、疲労回復に効果的です。米や小麦などの炭水化物の代謝を促す働きもあるので、そうめんには豚肉は相性がぴったり。さらにB₁の吸収を高める食材にアリシンを多く含むネギやニンニク、クエン酸を含むレモンや梅干しなどがあります。薬味などに上手に取り入れ、夏バテ予防に役立てましょう。

材料(4人分)

- ・豚肉(しゃぶしゃぶ用) … 150g
- ・そうめん … 200g ・青シソ … 10枚
- ・ポン酢 … 80cc
- ・めんつゆ(ストレート) … 200cc
- ・トマト、オクラ、ネギなどの野菜 … 適量

つくりかた

- ① 熱湯で豚肉をさっと茹でて豚しゃぶを作り、水気をきいたら熱いうちにポン酢に漬けて冷やしておく。
- ② 青シソは細い千切り、オクラやネギなどの野菜も切っておく。
- ③ 茹でたそうめんを冷水で冷やし、水気をきって器に盛り、豚しゃぶと野菜をのせてめんつゆをかける。

おいしいをつくりましょ。 JA 静岡市



八幡神社

神輿渡御

みこしとぎよ

八幡山のふもとに位置する八幡神社では、戌亥(乾)守護、厄除、交通安全、子育てなどの神様を祭っています。

8月のお盆には、神輿渡御や豊栄の舞奉納などの神事が行われます。



◎葵区北沼上 池田喜彦さん

池田さんはこれまで発行した広報誌222冊すべてを保管しています。さらに「広報しずおか」「My TOWN」時代を含めると、なんと全322冊に! 古いアルバムをめくるように、思い出話に花が咲きます。

◀ 今月の表紙 ▶



ひろがる食とつながる農

組合員と役職員がともに取り組む3か年計画
~最終年度~

OASIS TOPICS

- ・「長田の桃」目揃え会 ・公立こども園野菜作り講習会
- ・長田じまん市11周年祭 ・准組合員イチゴ収穫体験
- ・大原お田植祭 ・じまん市衛生講習会 ・水見色小学校JA見学



青壮年部・女性部・シズ・カレ アクティブレポート

- ・ホップ誘引作業 ・長田南小田植え ・ミニデイサービス
- 今月の*シズ・カレ*/ビタミンの話と女性食

営農スタディレポート

育てるを楽しむ。家庭農園 ~キャベツ~

TRYぎ・農業

「静岡のマチュピチュでトマト栽培に挑戦する / 葵区北 志村吉紀さん」

この町のわたしの好きなど

健康情報 いつも元気! Q&A

「肩こり・腰痛予防について」

JAだより&読者めーる

組合員紹介リレー オアシスピープルリンク

JA SHIZUOKA INFORMATION しずおかinfo

生活に役立つ情報

Good Smile / オアシスクイズ

しずおか食べごろレシピ 「豚肉」

JA静岡市の自己改革の取り組み

【農業チャレンジ支援事業の実績】

	助成金(円)	内容
平成27年度	4,800,500	サトイモ「長田唐芋」の共同種芋生産による面積拡大事業、キウイ新品種「東京ゴールド」早期普及事業 など 全5件
平成28年度	6,813,539	地域特産産物の省力栽培の開発と普及事業、内牧かぶせ茶・碾茶の生産と普及事業 など 全4件
平成29年度	5,261,532	かぶせ茶栽培の普及による地域活性化事業、オリーブ産地化事業 など 全5件
平成30年度	13,568,900	マム(菊)販売品質向上事業、柑橘品質向上マルチ栽培普及事業の全2件
4年間の合計	30,444,471	16件

↓平成27年度〜令和元年度までの5年間に1億5千万円の予算を確保し、新規作物や加工品開発に関する事業を支援していきます。

平成30年度は「マム(菊)販売品質向上事業」「柑橘品質向上マルチ栽培普及事業」の2事業が採用されました。生産組織や地域での取り組み、新品種の導入や産地化、地域振興などに活用されています。

● 農業者の所得増大・農業生産の拡大
農業チャレンジ支援事業

↓平成30年度から、営農経済センターにTAC職員6人を配置しました。地域農業の担い手に営農指導や農業資金の提案などを行い、出向く体制の強化とJAの総合力を生かした営農支援を目指しています。

農業後継者塾「魅来」・新規就農者養成講座「新生」を開講し、技術向上や農業経営などの理解を深めました。

平成30年3月に「無料職業紹介所」を開設しました。平成31年4月末までに求人25件、応募者56人があり、24件が成立。人手不足に悩む農家と、農家で働いてみたいという地域住民のサポートに努めています。

TAC制度による営農支援
担い手・新規就農者の育成支援
無料職業紹介所の開設



↓主要5品目の販売単価向上対策を実施し、市場との商談で高級果実店への販売単価アップや茶商とのマッチングによる販売先の確保を強化しています。

じまん市では、栽培講習会や圃場巡回により品質向上と、新規出荷会員の推進をしました。

購買では、店舗集約と他JAと共同仕入れなどにより、農産物や生産資材など44品目以上の値下げを行いました。引き続きコストの削減に務めます。

販売センター制による農産物の有利販売
じまん市での重点作物栽培指導
物流センター制による購買品価格の引下げ



↓営農経済センターや生産部会、青壮年部や女性部は小学校などと協力し、地元の農産物の栽培・収穫・加工品作りを通して農業の魅力や大切さを伝える活動に取り組んでいます。

また、JAが「地域の拠り所」になることを目指し、お茶の入れ方教室や農作物の収穫体験、清掃活動や地域の祭り・朝市へ参加する「支店「協同活動」」を全支店で行っています。

食と農を基軸とした活動
JAファンづくりや女性部への加入もつながっています。



ひろがる食と つながる農



組合員と役職員がともに取り組む3か年計画 ~最終年度~

JA静岡市は6月26日、静岡市民文化会館中ホールで「第28回JA静岡市通常総代会」を開きました。本人出席332人、委任状出席6人、書面出席113人、合計451人が出席。平成30年度の事業報告や令和元年度の事業計画など、9案の議案が上程され承認を受けました。



令和元年度は平成29年度から始まった3か年計画の最終年度です。JA静岡市のテーマである「ともに拓こう、協同が輝く時代」のもと、生産部会や担い手農家、運営委員会、ふれあい座談会、青壮年部・女性部などの意見要望から「7つの最重点項目」を策定し、取り組んできました。また「食と農」を通じて地域に寄り添い貢献するJAを目指し、自己改革を進めています。

JA静岡市がどのように変わり、さらにこれからどう変わっていくのか、紹介します。

JA静岡市3か年計画 7つの最重点項目

平成29年度~

◎現状(組合員・JAを取り巻く情勢)

- ・正組合員数・戸数の減少
- ・生産部会会員・青壮年部・女性部・部農会員数の減少
- ・農家組合員の高齢化・後継者(担い手)の不足
- ・耕作放棄地の増加 など

1. 生産部会の機能発揮による農業経営の向上と農業融資を活用した経営改善支援
2. 販売力強化による生産量の拡大およびじまん市の販売強化
3. 生産資材の価格引き下げ
4. 担い手と新規就農者の育成支援
5. 財産と農業を次代へつなぐ相続相談の強化
6. 支店運営委員会の機能強化と活性化
7. JA静岡市組合員大学の開講による協同組合運動のリーダーの育成

最重点
7項目

JA静岡市の自己改革

農業者の所得増大 農業生産の拡大 地域の活性化

取り組むべき「7つの最重点項目」

1 生産部会の機能発揮による農業経営の向上と農業融資を活用した経営改善支援



●生産部会の機能発揮

●各生産部会の産地強化計画に沿った生産指導体制を強化し、産地維持に努めています。

●茶は、産地生産能力を維持するため、改植事業の推進や所得向上が見込まれる被覆茶への取り組みを推進しています。

また、品評会への出品・入賞することで高級産地としてのブランド力を発信し、消費拡大・所得向上を図っています。

●柑橘・果樹やイチゴ、葉シヨウガなどは、生産部会と連携し産地維持・強化計画を実施。チャレンジ支援事業で柑橘委員会がマルチ栽培普及事業に取り組み、前年度対比200%に面積を拡大するなど、産地の維持に貢献しています。

2 販売力強化による生産量の拡大 およびじまん市の販売強化

●販売力強化

●全ての共販品目において市場、卸店などの販売先とのマッチング作業を進め、販売量・価格のアップに努めています。優良産地・ブランド力を推進し、新規取引先の開拓や高級果実店での取引が増加しました。引き続き量販店でのインショップ販売などを強化していきます。

●加工事業は、提携ファーマーズなどへの営業による販売高増加と新規取引先確保に取り組み、じまん市、提携ファーマーズの販売高は前年比109%になりました。また、若年層へのPR販売を強化し、ティーバックや粉末茶、フレーバーティーなどの商品開発も行っています。



●じまん市の販売強化

出荷者への栽培講習会・圃場巡回、産地間でリレー栽培を推進することで、品ぞろえの安定と品質向上・販売高の増加を図っています。また、地場出荷米の買取販売の増加にも取り組み、年々数量が増えています。ブランドショップじまん館がオープンし、管内特産品の情報発信の拠点として販路拡大を進めています。

●重点作物のアスパラガス・長田唐芋・サヤインゲンが生産部会と営農指導員、販売センターなどが連携・情報共有し、栽培指導や販路拡大のためスーパーマーケットやじまん市などのイベントで消費宣伝を行っています。

●「静岡水わさびの伝統栽培」が世界農業遺産に登録されました。今後ワサビ生産を取り巻く自然環境の保全と、世界に認められた伝統栽培の継承に努めていきます。

●茶複合作物として地域に適應した農産物振興を進めています。サカキやシキミの枝物類では販売方法の確立を目指し、講習会・目揃会を開催。新規生産者と規模の拡大を推進しています。

●農業融資の活用



営農指導・農業資材の提案、農業融資の相談ができるTAC担当が金融部門と連携しながら、農業経営の指導や経営改善支援に取り組みしました。30年度は70件4億5,450万円の農業融資を実行しました。

3 生産資材の価格引き下げ



物流センターの導入と、1フロック1営農経済センターに購買店舗を集約し、一括仕入れと配送の効率化を行い、肥料特別価格商品14品目の値下げを行いました。農業についても他JAとの共同仕入れを行い、30年度の価格を引下げました。また、ITを利用したネット販売を拡大させるため、掲載商品の増加と利用者拡大を進めています。

●新規就農者の育成支援

新規就農者が将来の方向性を考え、その実現に向けた計画を作成、実践していく場として新規就農者養成講座「新生」を開講。「経営管理の基礎」「経営マインドを学ぶ」など年5回講座を開き、2人が就農しました。生産部会と連携して受け入れ体制を整備し、就農支援を行っています。

6 支店運営委員会の機能強化と活性化

JA運営に組合員の意見を反映し双方向型の会議体として運営するために、運営委員会規程を新設しました。

7 「JA静岡市組合員大学」を開講し協同組合運動のリーダーを育成

組合員教育文化活動を通じて、幅広い視野でJA運動をけん引するリーダーの育成を目的として、6フロックから30人を選出し開講しました。今年度は「協同は楽しい」成果は組合員のものや「総代、総代会とは」といった講座や意見交換会を行っています。

4 担い手と新規就農者の育成支援 ●担い手の育成

各営農経済センター管内の後継者1人と営農指導員1人が共に学ぶ農業後継者塾「魅来」を開講。30年度は6名が参加し、「将来ビジョンの必要性」「決算書から我が家の経営を考える」など年6講座で、技術の向上や農業経営などについて考えました。また、認定農業者・担い手農業者との意見交換会を開き、要望や意見をまとめ、農地の幹旋や融資などによる規模拡大支援を通じて信頼関係の強化を行っています。

5 財産と農業を次代へつなぐ 相続相談の強化



組合員が相続発生時に困ることのないよう、支店窓口から本店統括部署まで事業横断的に連携した相続相談体制づくりを進めています。

第28回通常総代会は全議案を承認いただき無事終了することができました。ありがとうございました。

今年度は現3か年計画の最終年度となります。最重点の7項目の総仕上げと同時に、次期3か年計画の策定です。「10年後の現実像」を目指すとともに、組合員と共有できる計画にしています。



代表理事組合長 青山吉和



ひろがる食とつながる農 組合員と役職員がともに取り組む3か年計画 ~最終年度~

甘〜いご招待

自己改革

地元の農業やJAの総合事業を知ってもらおうと、しづはたブロックの住宅ローン利用者を対象に、葵区下のイチゴハウスで収穫体験を行いました。50家族の応募の中、当選した14家族58人が参加。赤く実った「紅ほっぺ」をお腹いっぱい味わい、バックに山盛りにして持ち帰りしました。「JAらしいイベントで、とても楽しかった」と好評でした。

准組合員家族
イチゴの収穫体験



6/9

地域のイベントやほっと♡する話題がいっぱい



オアシストピックス

6/10

早乙女姿で力を合わせ

葵区大原の県護国神社の神饌田でお田植祭が開かれました。JA職員など関係者60人が参加し、神事が執り行われた後、中薬科こども園の園児20人が、早乙女姿で「イセヒカリ」の苗を植えました。イネは10月の抜穂祭で収穫され、伊勢神宮と護国神社に奉納される予定です。1支店1協同活動として、中薬支店薬科営農経済センターが協力しました。

大原お田植祭



6/3

甘くてジューシー

長田桃生産委員会が、露地桃の早出しで有名な「長田の桃」の本格的な出荷に合わせて、目揃え会を開きました。杉本文彦委員長は「今年は天候に恵まれ、病虫害もなく順調。味、色、大きさ、どれも非常に良くできている。おいしい桃を届けたい」と話しました。収穫は7月上旬まで続き、各じまん市やじまん館、ネットじまん市で販売され、大好評でした。

「長田の桃」目揃え会



自己改革

衛生チェックを徹底しよう

じまん市へ加工品を出荷している組合員を対象に、じまん市衛生講習会が開かれ、295人が出席しました。静岡市保健所職員やJA静岡厚生連の管理栄養士が講師となり、食中毒の発生状況や衛生管理の方法について説明。保健所の山田大輔さんは「自分たちの農産物加工品を守るため、衛生管理を『見える化』することが重要」と注意喚起しました。

じまん市衛生講習会



6/11

おいしい野菜をこども園で

営農経済部が、管内の公立こども園を対象に「土づくり・野菜づくり教室」を開きました。食農教育活動の1環として毎年行われ、保育士など18人が参加。菜園に適した土づくりや、輪作のポイントなどを案内しました。参加者は「今まで野菜の育て方をすっかり学んだことはなかった。これを機に土づくりを見直し、おいしい野菜を子供たちと作りたい」と期待を寄せました。

公立こども園
野菜作り講習会



6/5

自己改革

6/18

JAって何をしてるの？

水見色小学校の3〜5年生6人が、中薬支店・薬科営農経済センターでJA見学を行いました。職員が業務の内容や、地域での役割を説明。児童からは「JAと私たちは、どんな関係がありますか」などの質問がありました。5年生の杉山心都さんは「おじいちゃんたちと来たことがあるけど、どんな所か知らなかった。詳しく知ることができて良かった」と話しました。

水見色小学校JA見学



6/8

おいしい食材を届けたい

長田じまん市が11周年を迎え、イベントを開きました。特産の「長田の桃」販売コーナーには長蛇の列ができ、野菜の詰め放題や提携ファーマーズの農産物も大人気。他にもつきたての餅を振る舞い、生演奏会や女性部のフラダンスが会場を盛り上げました。小野田潔和出荷委員長は「これからも、新鮮でおいしい農産物を届けていきたい」と話しました。

長田じまん市11周年祭



宮農スタディレポート



静岡県立大学経営情報学部
岩崎邦彦 教授

ケーススタディ 21

マーケティング的な発想とは何か?

「食と農のおいしいつなぎかた」②

●消費者は「モノ」ではなく「コト」を買う

マーケティングに成功するための第一歩は、「マーケティングとは何か」に関してベクトルあわせをすることです。マーケティングとは、一言でいうと、「顧客を創造する活動」です。

農業者が顧客を創造するためには、農と食をつなぐことが欠かせません。「農業のマーケティング」とは、「農」と「食」をつなぎ、顧客を生み出す活動です。

では、どうすれば、農業者が顧客を生み出すことができるのでしょうか。

ポイントは、農産物という「モノ」ではなく、農産物が生み出す「価値」です。前回、少し触れましたが、茶を例にすると、消費者は、茶葉という「農産物」を買うのではなく、「価値」を買っています。

生産者は「農産物を売ろう」と考えがちですが、発想の転換が必要です。消費者は、自分にとって価値がなければ、いくら安くても買いません。

●食べるモノの日は普及しない理由

日本には、「食べるもの」の記念日があふれています。「お米の日」「野菜の日」「トマトの日」「マグロの日」「お茶の日」などなど。それぞれ、何月何日か分かりますか? ほとんどの人が答えられません。



「たべるもの」の記念日が普及しないのは「モノ」を訴求しているだけで、「価値」を訴求できていないからです。モノを訴求されても、消費者は食べる理由や買う理由をみつけないことができません。だから、うまくいかないのです。

「母の日」が「カーネーションの日」だったから、「バレンタインデー」が「チョコレートの日」だったら、今ほど普及したでしょうか。「母の日」は母への感謝の気持ち、「バレンタ



農産物を選ぶのでしょうか。ぜひ考えてみてください。

「何」を売るのか?モノの発想

「なぜ」買うのか?価値の発想 || マーケティング

インデー」は愛しい気持ちという、いずれの日も「モノ」ではなく「価値」を訴求したからこそ普及したのです。あなたの農産物は、消費者にどのような「価値」を提供しているでしょうか。消費者は「なぜ」、あなたの農産物を選ぶのでしょうか。ぜひ考えてみてください。

参考文献: 岩崎邦彦『農業のマーケティング教科書:食と農のおいしいつなぎかた』日本経済新聞出版社

青壮年部・女性部・シズ*カレ アクティブレポート



6/3

ホップ誘引作業

青壮年部ビール事業



青壮年部員など9人が、今年5月に定植したホップの誘引作業を行いました。昨年ホップが収穫できビールが完成したビール事業ですが、今年度は収穫量を増やそうと、梅ヶ島地区では約70株を定植。山本職員は「今年の生育も順調。8月下旬にはビール事業の一環として地域の方を招き収穫体験を行うので、作業がしやすいよう畑を綺麗に保ちたい」と話しました。

6/12

長田南小 田植え体験

青壮年部長田支部



長田南小5年生103人が、駿河区小坂で田植えの体験をしました。部員8人が参加し、5月に校庭でもみをまいて育てたもち米「葵美人」の苗を、部員の指導で横一列に並び丁寧に植えていきました。相川真人支部長は「種まきから収穫、食べるまでを体験してもらい、農業を理解してもらいたい」と話しました。

6/18

ミニデイサービス

女性部千代田支部



千代田女性部助けあい活動グループ「とまと」が、JAで年金を受け取っている75歳以上の方を対象に、則沢公民館でミニデイサービスを開きました。参加した24人は、静岡厚生病院保健師の健康についての話のあと、肩たたきや輪投げなどを楽しみ、ビンゴ大会ではじまん館の旬の農産物などに歓声をあげました。

今月のオトナ女子短大 *シズ*カレ* 2018年度<第9回>

ビタミンの話と女性食

シズ・カレのヘルスケア講座は、食事バランスだけでなく美肌や女性の健康にかかわる「ビタミンの話と女性食」がテーマ!18人が参加し、静岡厚生病院の管理栄養士奈良和幸さんを講師に、食べる量や栄養のバランスを考えた食事、ビタミンの役割、女性ホルモンに関する食品などについて学びました。講義のあとは肌年齢チェックを行い、肌の様子を測定しました。(6月13日)





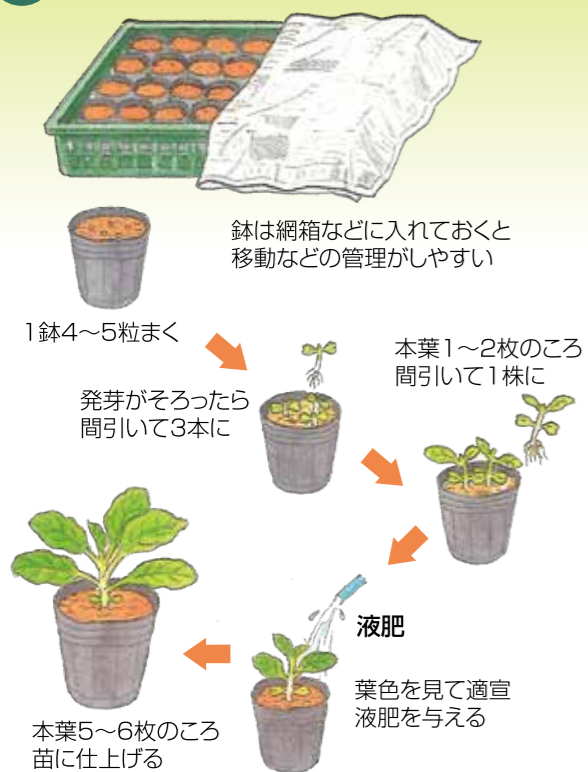
キャベツ

美和富農経済センター
望月星哉

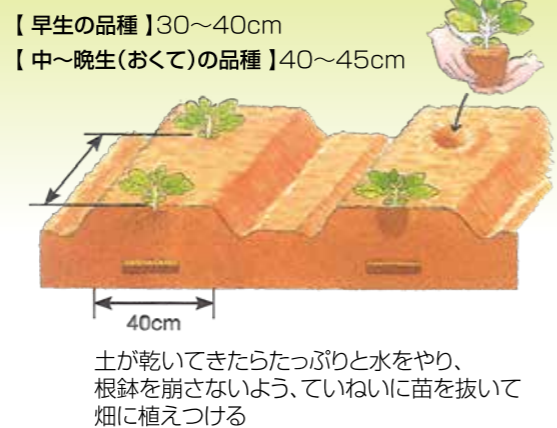
栽培のポイント

外葉を大きく育てることが良いキャベツ作りの第一歩です。結球が始まる頃からは、特に肥料を切らさないようにしましょう。また、結球不良にならないように適期の種まきや定植が重要です。

1 苗づくり



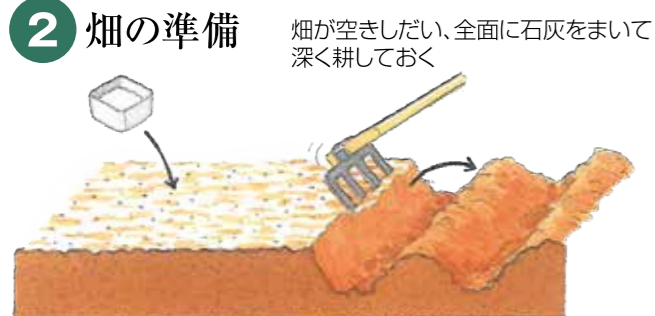
4 植えつけ



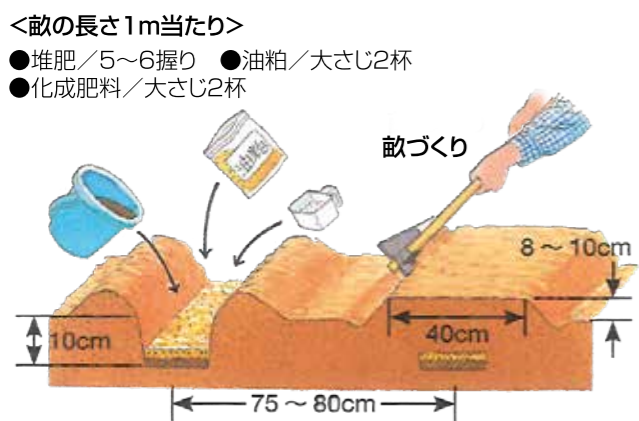
5 追肥



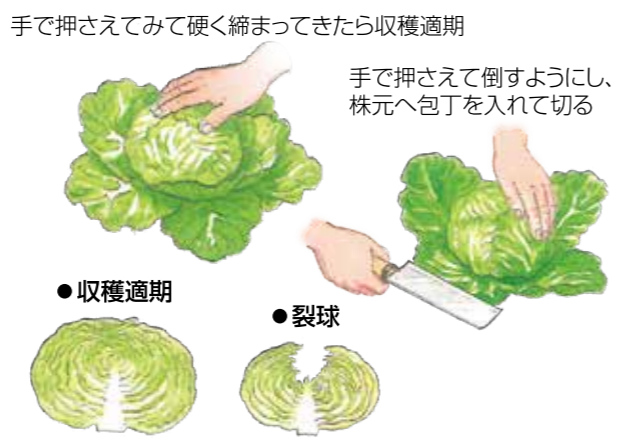
2 畑の準備



3 元肥入れ



6 収穫



ビタミン豊富な



健康野菜の王者。

★栄養
ビタミンC・K、カルシウムが豊富です。キャベツから発見されたビタミンUは別名「キャベジン」。胃の粘膜を修復し、潰瘍予防に効果が期待できます。また、胃酸過多や胃もたれの緩和に効果がある消化酵素のジアスターゼも含まれます。

★保存
丸ごとならポリ袋に入れ、カットしたらラップに包んで冷蔵庫の野菜室

生食から炒め物、スープや漬物と幅広く料理に使えるキャベツは、土質を選ばず、連作障害も出にくいので家庭菜園におすすめです。冷涼な気候を好みますが、栽培可能な適温の範囲は5~25℃で耐寒性も強いいため北から南まで広く栽培できます。夏まきの適期は8月中旬から9月中旬です。キャベツを上手に結球させるためには植えつけの適期を守ることが大切です。種まきや定植の時期が遅いと結球しないことがあります。品種改良が進みさまざまな品種がありますので、栽培時期や用途に合ったものを選びましょう。

◎農薬は葉の裏にも入念に散布する



病害
軟腐病：◎スターナ水和剤

害虫
アオムシ：◎アフアーム乳剤

有効な農薬

★病害虫の防除
キャベツなどのアブラナ科の野菜は、アオムシなどによる葉の食害があります。特に中心部の葉が食べられてしまうと生育が止まることがあるので、早期に発見し、捕殺や農薬散布を心がけましょう。農薬を避けたい場合は、べた掛け資材などで直接覆うのがおすすめです。また、排水不良の畑や大雨などの被害を受けた場合、軟腐病が発生しやすくなるので注意しましょう。

キャベツの栽培カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
種まき							●					
【夏まき栽培の場合】 植えつけ								●				
収穫	●											●

※この他にも「春まき栽培」「秋まき栽培」があります。

静岡のマチュピチュと呼ばれる標高700mの梅ヶ島大代地区で、2017年からトマトのハウス栽培をしています。その名も「天空トマト」!静岡では夏になると県内産トマトがスーパーに出回らなくなることから、標高が高く夏場でも冷房の必要がないこの地で、単価の良いトマトを作ろうとしたのが始まりです。現在は330㎡弱のハウスで「桃太郎ヨーク」という品種を約1,200株栽培しています。

私の目指すおいしいトマトとは、ただ単に糖度の高いトマトのことではなく、皮のしっかりした味の濃いトマトです。「天空トマト」は培地が限られているDTレーでストレスを与えながら栽培することで、赤く完熟した状態で出荷しても傷みにくく、おいしさを保つことができます。

今目標にしているのは大代に農業の会社を作り、農業でも稼いでいけるという姿を若い人たちに见てもらうことです。トマトやお茶、ホップの栽培や、シイタケのバーベキューをここでの産業・観光資源とし、自分たちの野菜をブランド化する。嘘をつかない品質と心を込めたおもてなしを農業の基盤にすれば、お客さまには必ず信頼してもらえます。会社を経営していくためにはもちろん若い世代の力が必要です。茶畑の景観の素晴らしさや、本当においしい野菜とは何かを自ら発信していくことで、「大代の農業で暮らしていけるんだ」ということを伝えたいです。

葵区北
志村吉紀さん
(36)

◎今月は静岡SANKUのトマト栽培に挑戦する



嘘をつかない農業で、
天空の観光農園を!



TRY ざ・PRESENT

「天空のトマト」を抽選で5名様にプレゼント♪

「8月号 TRY プレゼント希望」と必要事項をご記入の上、ハガキまたはE-mailでご応募ください。

必要事項 ◎氏名 ◎郵便番号、住所 ◎電話番号
◎年齢 ◎JA静岡市へのご意見・ご感想

宛先 〒422-8506 静岡市駿河区曲金5-4-70
JA静岡市 広報課 オアシス8月号TRYプレゼント係 宛
quiz@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp
※右記QRコードから読み取ることもできます



締切 2019年8月15日(当日消印有効)
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



写真はイメージです。



DTレー栽培トマトの根っこ



しづはた営農センターの原田職員と

毎日を
すこやかに♪

Q & A いつも 元気!

肩こり・腰痛予防について

肩こりや腰痛に悩んでいます。改善するためには日常生活でどんなことに注意すればよいですか?

A 「肩が張って重い」「腰がだるくてつらい」などの肩こりや腰痛に悩んでいる人は多いと思います。原因はさまざまで、骨や関節・内臓などの病気が原因で起こるものと、日常での生活習慣が原因で起こるものがあります。慢性の肩こりや腰痛は、生活習慣が深く関わっている可能性があります。

●まずは生活習慣のチェック!

- 長時間同じ姿勢で仕事をしている
- 重い荷物を持つ、運ぶなど腰に負担をかけている
- 不眠や食欲がないなど精神的なストレスがある
- 運動不足で、筋力が落ちてきている気がする
- 肥満ぎみである
- カバンはいつも同じ方の肩にかけている
- 手足が冷たく冷え性である

※チェックの数が多いほど要注意です!生活習慣の見直しが大切!

●「肩こり」「腰痛」の多くは筋肉の 疲れによるもの!

長時間同じ姿勢や悪い姿勢でいることは、身体の同じ場所に負担をかけ、その周りの筋肉が緊張します。筋肉が緊張し硬くなると、血管を圧迫し血流が悪くなってしまいます。血液は栄養や酸素を身体に運ぶだけでなく、老廃物や痛みを出す物質・疲労物質などを回収し流し去る働きがあります。血流が悪くなると痛みや疲労に関わる物質が筋肉に停滞し、こりや痛みが生じてしまうのです。

また、冷え性による血流悪化やストレスによる筋肉の緊張にも気をつける必要があります。入浴(熱すぎない温度:38~40℃)は血流促進とリラックス効果があります。

肩こりや腰痛に悩む人は、適度な運動と正しい姿勢(右図)を心掛けましょう。気軽な運動としてウォーキングがおすすめです。親しい人と一緒に会話をしながら楽しめるペースで歩くことでストレス解消にもつながります。1日約15分~20分が目安で、少し汗ばむ程度で行い、毎日継続することが重要です。痛みがある時は無理をしないようにしましょう。

◎正しい姿勢を意識して、仕事でも1時間に1~2回程度の小休憩を取り、深呼吸をしながら肩や腰を回すなど、同じ姿勢を長時間とらないようにすることが大切であり、「肩こり・腰痛予防」の第一歩となります。



JA静岡厚生連静岡厚生病院
リハビリテーション科
理学療法士
前田明宏

※参考・引用文献/日本理学療法士協会「理学療法ハンドブック:腰痛」 法研「首・肩の痛みとこりを解消する」 手塚正樹

My town. My favorite!



職員リポーターがおススメ

この町のわたしの好きなお店



楽しみながらスタンプ集めよう!

●リポーター 大澤幸司
薬科営農経済センター センター長



薬科ブロックでは農産物や加工品で地域を盛り上げようと、「薬科ブロック振興会」を結成し、店舗やイベントでスタンプラリーを実施しています。加入店舗で500円以上買い物をして全ての店舗のスタンプを集めると、JAを除く9店舗で使える1万円分の商品券を抽選で10名様に差し上げます。今年で最後です!ぜひ挑戦してください。

来て!見て!わらしな スタンプラリー

●スタンプ有効期限
2020年3月31日(火)まで

- ① なかじま園【イチゴ・カフェ】
羽島本町 054-277-2322
- ② 薬科しんま路【野菜・果物・茶】
新聞 054-277-9133
- ③ 佐藤園【お茶カフェ】
大原 054-270-1188
- ④ 水見色さくら市【飲食施設・直売所】
水見色 054-279-0766
- ⑤ 茶の芽【和カフェ】
大原 054-270-1313
- ⑥ きよさわ里の駅【飲食施設・直売所】
相保 054-295-3783
- ⑦ ふるさと茶屋【飲食施設・直売所】
赤沢 054-295-3103
- ⑧ まいれー大川(湯ノ島温泉)
【加工品・温泉】
日向 090-7696-2003/湯ノ島 054-291-2177
- ⑨ 玄国茶屋【飲食施設・直売所】
湯ノ島 054-291-2821
- ⑩ JA(薬科支店、中薬支店、薬科営農
経済センター、清沢支店、大川支店)
問合せ先: 薬科営農経済センター
TEL.054(279)0772

当選者の声

- 当選後、もう一度全店舗を回りました!
しんま路では新鮮な野菜をたくさん購入しました。
(焼津市/二村様/女性)
- なかじま園で家族とパフェを食べました。
毎週日曜日には、ふるさと茶屋のお饅頭を買いに出掛けています。
(葵区/入谷様/女性)
- 全額佐藤園でお茶を購入!知人に送り、すごく喜ばれました。
(駿河区/高塚様/男性)

イベントは一度に
スタンプを集める
チャンス!

お得な
セット商品も
販売!



JA 静岡市の組合員さんを紹介していく楽しいリンク企画です。
次はあなたがバトンタッチされるかも?!

駿河区広野
杉山明義さん

桃



私は桃のハウスを主力として栽培しております。現在9品種ほどありますが、桃作りは奥が深く毎年、学ぶことが多いです。皆さまに喜んでもらえるおいしい桃を作るためにがんばっています!

LINK to 駿河区広野 杉本剛一さんを紹介し
「長田の桃を盛り上げていきましょう」

葵区瀬名
渡辺 尚さん

野菜・果樹



この度、お茶農家から野菜農家になりました。珍しい野菜、旨い野菜を求め、日々食べているので、ポディーがやばい状態になっています。1年を通して、出荷可能な作付けを目標にしています。

LINK to 葵区東 林 和弘さんを紹介し
「教えてもらった竹パウダーに興味津々」

葵区内牧
海野真理子さん

野菜



1つでもいいから、自分の口に入る物は自分で作りたいという思いから野菜作りを始めました。周りの方々に教えて頂きながら、日々頑張っています。

LINK to 葵区内牧 久保田 登さんを紹介し
「野菜作り頑張りましょう」

駿河区大谷
神谷源太郎さん

鶏卵・米



養鶏と水稻をしています。多々慣れないこともまだありますが、頑張っています。よろしくお願ひします。

LINK to 駿河区大谷 山田直敬さんを紹介し
「この前は手伝いありがとうございました」

1支店1協同活動

【松野支店】

6/13*

松野小学校5年生11人が校内の約1aの田んぼで田植えを行いました。苗は5月に児童がみまきをして育てたものです。泥に足をとられながらも「おいしいお米に育ててほしい」と笑顔を見せました。



6/11*

【藁科支店】

葵区新聞の有限会社ネットの水田で田植えと泥んこ遊びが行われました。新聞紙の子幼稚園、静岡なかほら幼稚園、横内幼稚園児約210人が参加。かけ声に合わせて丁寧に苗を植えました。田植えの後は歓声をあげながらカエルを捕まえて泥遊びを楽しみました。



田植え

【あさはた・あさはた北支店・東部営農経済センター】 サツマイモつる挿し 【しづはた支店・営農経済センター】

ここは幼稚園の年中園児59人が、サツマイモのツル挿しを行いました。JA職員がサツマイモの植え方や成長について説明。300本のツルを丁寧に植え込み「おいしくなれ!」と願いを込めてかけ声をかけました。



6/20*



6/8*

しづはたまん市で募集した13家族56人が参加して、ツル挿しとシャカシャカおむすび作りを体験しました。おむすびは、紙コップ2つでシェイカーのように振るもの。ご飯とふりかけでカラフルな丸いおむすびを完成させました。



Thank you!

OASIS 読者め~る

JAの「無料職業紹介所」を読んでも感動しました。世の中「障害者雇用」を言いながらも、なかなか実現できない企業が多い中、すごいことだなと感じました。
〈駿河区/女性/57歳〉

6月号の無料職業紹介所を興味深く拝見しました。本格的に農業を始めるのはなかなか難しいけれど、お手伝いならばできそうという気持ちがある方はたくさんいると思うので、その方たちをマッチングさせる仕組みはとても良いと思います。農家さんを助けられることができればいいですね!
〈駿河区/女性/41歳〉

JA職業紹介所はとてもいい働き方だと思いました。人手不足解消のお手伝いと、生きがいにもなりますね。いい契約がこれからも成立しますように。〈駿河区/女性/58歳〉

冷たく冷やして、果汁たっぷり
の長田の桃、たくさん食べたいです。JAの無料職業紹介所のシステムはとてもいい取り組みだと思います。広がっていくといいですね。
〈駿河区/男性/30歳〉

無料職業紹介所について、たくさんのお便りをいただきました。人手不足解消にむけ、今後も課題や成果などを取り上げていきます。

Eメールでのおたよりはこちらまで koho@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp

※携帯電話、スマートフォンからの投稿は、右のQRコードでアドレスを取得できます。



JA長田ブロック **納涼祭**

日時 2019年8月25日(日) 18:00~20:00 会場 JA静岡市長田農産物集荷場
※雨天決行/駐車場には限りがあります

◎盆踊り

お友達や家族、皆で楽しく踊りましょう!



◎夜店

フライドポテト・かき氷・焼きそば
フランクフルト・ポップコーン
ヨーヨー・金魚すくい
その他いろいろ



主催: JA長田ブロック女性部 協賛: JA静岡市・長田じまん市・長田青壮年部 ※内容は変更する場合があります

JA静岡市農業振興のための支援策

支援期間: 2019年4月~2020年3月

用途に応じたプランをご用意しました。ぜひご利用ください!

- 茶園改植支援対策【年間予算枠50万円】
茶園の若返りを図るための再改植、優良品種へ更新するための改植に対して支援します。 支援額 10aあたり上限1万円(1か所1a以上)
- 茶園転換支援対策【年間予算枠50万円】
茶業経営の維持改善を図るため、茶園から他作物への転換に対して支援します。 支援額 10aあたり上限1万円(1か所2a以上)
- ハウス新設支援対策【年間予算枠200万円】
ハウスの新設により野菜・花卉・果樹等の経営改善を図るために支援します。 対象 新設のハウス30㎡以上/資材費等の1/3以内で限度額20万円以内
- 野生鳥獣害被害防止支援対策【年間予算枠275万円】
防護施設設置等に対して支援します。 対象 電柵、猿防護資材等の購入、地域一体型整備経費、活動に対する助成など
- 就農者等支援対策
JAと就農計画を立て、経営安定を目指す就農者に対して支援します。【年間予算枠300万円】 対象 新規就農養成講座、農業後継者塾の受講者へ資材費等の1/2以内で上限30万円

◎条件、制限等もありますので、詳細は営農課・営農経済センターへお尋ねください。

6月27日、管内の就農希望者を対象に第1回の講座(全6回)が開かれました。受講者4人は、JA・県・市の担当者との面談や農業経営について学びながら静岡市認定新規就農者を目指します。



◎新規就農者養成講座

年金友の会・共済友の会支部長会議が6月21日に開かれました。令和元年度年金友の会長の望月一郎さん(会員数20,134人)、共済友の会長の数谷静男さん(会員数3,499人)がそれぞれあいさつしました。

◎年金・共済友の会活動

報告事項



銅賞 尾崎寿一(用宗)
銀賞 永島行雄(広野)
賞 田形裕次(用宗)

金賞 永嶋雄大(広野)
1席 杉山貴勇(広野)
2席 杉山明義(広野)
3席 杉山善二郎(広野)
銅賞 杉本精一郎(広野)
小柳安弘(石部)

静岡県 桃果実品評会
出品数: 33点
審査項目: 外觀、食味、糖度など

6/18

品評会結果

(受賞者の敬称略)

南部じまん市・じまん館で
【7月下旬発売開始予定】

す〜ちゃんシリーズ第3弾
【7月新発売】

6次化商品販売開始



す〜ちゃんの太陽の恵みいっぱいドレッシング
170ml/398円(税込)

スルガエレガントシリーズ第7弾! 果実が香り、ほどよい酸味と甘みが◎。お肉料理やパスタにもどうぞ。

スルガエレガント・長田の桃・すっぱみかんシャーベット3種

管内の特産品がシャーベットになりました! 素材の味を活かした果実感が魅力。たっぷり入って大満足の一品です。



JA静岡市メルマガ会員登録中♪

じまん市や各事業のキャンペーンなどお得な情報が届きます。
jashizuoka@jdmw.jp へ空メールを送信! ▶登録は無料です。
◎モバイルサイトからも登録できます http://k-sal.jp/jashizuoka/ ▶

Facebookページやっています♪ 「JA静岡市 Facebook」・「JA静岡市じまん市 Facebook」で検索!



JAアグリマイティー資金

農業経営に必要な資金を強力にサポート!

JAバンク利子補給対象

借入金利の最大1%を補給(※1)

100万円以上での借入に対し、1%の利子補給を最長3年間行う「JAバンク利子補給」を実施しています

融資金額

●最大3億円

但し、資金用途により異なります。災害緊急資金/500万円以内

使いみち

- 農業に関する設備資金・運転資金
- 他金融機関から借入している農業資金の借換え
- 農地上の太陽光設備資金 等

JAバンク保証料助成対象

一括前払い保証料を全額助成(※1)

静岡県農業信用基金協会に支払う保証料について、全額助成する「JAバンク静岡保証料助成」を実施しています

融資期間

●最長20年以内

※資金用途により異なります

保証・担保

●静岡県農業信用基金協会保証を利用(※2)

JA Agri Mighty Funds

(※1) 借入条件により「JAバンク静岡保証料助成」および「JAバンク利子補給」の対象とならない場合があります。(※2) 別途、保証料が必要となります。また、必要に応じて担保、個人保証をいただく場合があります。

◎認定農業者には、さらに有利な農業近代化資金等も取り扱いしております。

詳しくはお近くのJAへお尋ねください。

葵区飯間 父 安池雅彦さん 母 梨沙さん

安池 颯くん(6歳)



3人のお兄ちゃんと
サッカーをすることが大好き!

従姉妹が退院してきました!



佐塚廉太郎くん 渡辺あまねちゃん
(左:3か月) (右:0か月)

葵区瀬名 祖父 藤巻 勉さん 祖母 雅子さん

クイズに答えてプレゼントをもらおう!



OASIS QUIZ

当JAでは、「食と農」を通じて地域に寄り添い貢献するJAを目指し、「〇〇改革」を進めています。広報誌オアシスでも、トピックスやJAだよりで取り組みについて紹介しているほか、農業者の所得増大、農業生産の拡大につながる企画を掲載しています。「〇〇改革」に入る言葉をお答えください。

応募方法

必要事項をご記入の上、Eメールかはがきでご応募ください。正解者の中から抽選で5名様にQUOカード500円分を進呈します。

- 必要事項 ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名
⑤年齢 ⑥JA静岡市に対するご意見

Eメールでの応募宛先▼
quiz@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp
※携帯電話・スマートフォンで、左のQRコードから読み取れます



応募締切 2019年8月15日(当日消印有効)

ハガキでの応募宛先
〒422-8506
静岡市駿河区曲金5-4-70
JA静岡市 広報課

6月号オアシスクイズの答え▶(献)(茶)(式)

前回は軽減税率の経理について解説しました、今回は対象となる取引について説明します。



対象品目は「**飲食料品**」と「**新聞**」

消費税の軽減税率の対象品目は「飲食料品」と「新聞」で、飲食料品(以下「食品」)から酒類や医薬品は除かれます。
食品は人が飲用または食用のために製造されたもので、ペットや動物の食べ物は

食品でも「**外食**」は適用外

食品の購入でも「外食」は適用外です。「外食」とは、お店の中で飲食することなので、

含まれません。したがって、ペットフードを人の食用に購入しても対象となりませんが、食品をペット用に購入した場合は対象になります。
また、栄養ドリンクは医薬品や医薬部外品に該当しないものは対象となります。水道水は飲食以外にも使用するので対象になりませんが、ミネラルウォーターは対象となります。
新聞は、定期購読の場合は軽減税率が適用されますが、駅などで購入する新聞は対象になりません。



出前や宅配は「外食」に当たらず、軽減税率の対象となります。「外食」に該当するか、「テイクアウト(持ち帰り販売)」かは、お店が飲食料品を提供する時点で、顧客に意思確認を行うなどの方法により判定します。テイクアウトした場合でも意思表示と違って店内で食べても「外食」にはなりません。国税庁が公表している事例を参考にしてみてください。

外食等の具体例

軽減税率(外食等に当たらない)	標準税率(外食等に当たる)
<ul style="list-style-type: none"> ● 屋台や映画館などの施設に飲食設備がない場合 または持ち帰りの場合 ● ファストフード店でのテイクアウト ● 列車内の移動ワゴン販売 ● そばの出前、ピザの宅配 ● 学校給食 ● 優良老人ホーム等での一定の飲食料品の提供 ● 通信販売の「飲食料品」 ● 自動販売機の「飲食料品」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋台や映画館などの施設に設備があり飲食できる場合 ● ファストフード店内での飲食 ● 飲食店で注文した食事の残りを持ち帰る場合 ● 列車内の食堂施設での飲食 ● カラオケボックスの客室での飲食 ● ケータリング、出張料理等 ● 果樹園など「〇〇狩り」の入園料 ● 学生食堂



生活に役立つ情報

消費税の軽減税率制度について ②



税理士 土屋道雄